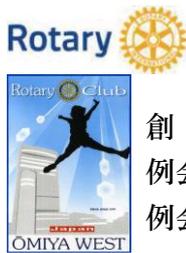


ROTARY CLUB OF OMIYA WEST



2020～21年度 大宮西ロータリークラブ週報



創 立：1963年3月22日 会 長 染谷 義一
例会場：パレスホテル大宮 幹 事 荒井 理人 第2665例会 2020/11/9
例会日：月曜日 12:30～13:30 雑誌・会報委員会 榎本 貞寿 発 行 日 2020/11/30

会長挨拶



会長 染谷 義一

皆さんこんにちは。ご出席いただき大変ありがとうございます。そしてZoomでご参加いただいている皆さんもありがとうございます。

新年度がスタートして4ヶ月が経ちました。少しでも会員の皆様に喜んで頂

る例会をと考えて進んでまいりました。皆様如何でしょうか？

本日は30分早い例会となりました。年度当初から小林プログラム委員長には年4回の大型講師をお招きしての卓話をお願いしております。

本日はテレビでもお馴染みのジャーナリスト 鈴木哲夫様から『日本の今後のゆくえ』をテーマに卓話を頂きます。たつぷりと1時間お楽しみを頂ければと思っております。これだけ政治と経済に大きく影響を与え続けているコロナ、今後どのように行っていくのか、とても心配ですが、我々には116名の大勢の仲間がおります。お互い連携をとりながら前に進んで行きたいと思っております。

来週の日曜日に川口リリアで開催されます地区大会ですが12時までに着席となりますので、ご参加宜しくお願い致します。つきましては16日の月曜日は振り替え休日となり、23日の月曜日は祝日ですので、2週続いて月曜例会がございませんのでご注意ください。

以上、挨拶とさせていただきます。本日も宜しくお願い致します。

幹事報告

幹事 荒井 理人

幹事報告を行います。先程、会長からもご案内がありましたが、11月15日は地区大会となっております。11時30分受付開始、12時着席となっております。来場時には検温、消毒液による手指消毒、マスク着用のお願いが来ております。また、座席番号を記録し、一度お座りになった座席からの移動は遠慮して欲しいとも来ております。当会紹介もありますので、ご参加を宜しくお願いします。

今月のロータリーレートは、\$1=104円です。

本日も宜しくお願いします。



お客様ご紹介

ご紹介：副会長 小沢 孝

■ ジャーナリスト 鈴木 哲夫 様



ロータリーの目的・四つのテスト

【本日のリーダー】

三浦 隆一 会員



みんなが開く 新しい扉 ～新しい世界へ～

事務局：さいたま市大宮区桜木町1-11-2 YK-12ビル 4F

TEL 048-871-8881 FAX 048-871-8882

E-mail: west@rc-omiya-west.com HP: http://rc-omiya-west.com/



委員長報告

■ 財団支援部門 部門委員長 藤嶋 剛史



10月から11月まで米山特別寄付を募集しております。本日ご協力いただいた皆様ありがとうございました。次回11月30日例会でも募集しますが、クラブ60周年に優秀な奨学生を獲得できるように、皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

また、次回例会は財団月間にちなみ、地区財団部門資金推進委員会 荒蒔良和委員長をお招きし財団への理解を深める卓話を行います。皆様のご参加よろしくお願いたします。

■ 親睦委員会 委員長 風岡 淳一

本日クリスマス例会のご案内をボックスに投函致しました。11/18(水)までに参加・不参加の回答を、参加される方は11/30(月)までに登録料のお支払いを事務局にしてください。たくさんの方のご参加をお待ちしております。



卓話

■ 卓話者 ■ ジャーナリスト 鈴木 哲夫 様



テーマ
「日本の今後のゆくえ」

福岡県出身、62歳

経歴

- 82年 テレビ西日本報道部記者
- 92年 フジテレビ報道センター政治部出向
- 94年 テレビ西日本報道部
福岡県警記者クラブキャップ
- 95年 東京MXテレビ
東京ニュースセンター編集長
- 01年 朝日ニュースター報道制作本部
報道制作部長
- 07年 日本BS放送(BS11)
執行役員・報道局長
- 13年 フリージャーナリスト

※ご紹介 プログラム委員会 委員長 小林 政良



社会部記者出身。社会部記者として政治を見る。
原点は「人の命は重い」との思いで取材。
人間ドラマから政治が見えてくる。

菅義偉 政権

どんな政権なのか、国家観が見えてこない
各論先行…「アールースモールサクセス、早い時期に小さくてもいいから見える成功事例を」そのうち総論が見えてくるとの考え方

どのように見るか
現在 =
3次補正をまとめている
15か月予算(コロナ対策)



解散総選挙

年明け有力だが、12月にもエックスデーか
・都議選もあり2月以降の総選挙はない
・オリンピックの有無

菅政権の今後

安倍政権の流れでの組閣。当初、ワンポイントリリーフと見られていた菅氏
=菅氏と二階俊博氏との信頼関係(二階流の人心掌握術)

※法務大臣 上川陽子氏、国家公安委員長 小此木八郎氏
=菅派に近い人選
「権力を維持するために法務・警察を押さえる」(菅氏) → 長期政権を見据えているのではないか
※内閣人事局=官僚の人事を内閣が握る → 政権を維持

対: 下村博文氏・岸田文雄氏 → 自民党内で新たな権力闘争が起こる

学術会議問題

安倍政権時より始まる、担当 杉田和博氏
6名の政治信条、行動、思想信条に偏り
末端がいじめられる→権力が強くなる傾向

社会保障について (=分断統治)

国民負担・企業負担=増加
少子高齢化
75歳以上(190万人)の医療費負担を一割か

ら二割へ（年間3万円くらいの増加）

大きな政治問題の陰に、社会保障問題採決が行われている、という問題（今回は政権交代の裏で）

分断（≒差別）統治

米大統領選でもみられる、政治の流れ
分断は、政治が統治する手段として使われる
“土農工商”の時代から行われている、穢多・非人の扱い

高齢者と若い人の分断

→ 社会保障費をそのままにして増やさない
・ 高齢者側「年金が減らされ、医療費資料負担増」
・ 若い人「自分の納めた税が高齢者のために使われる」

ジャーナリズムとしてはウォッチしていかなければならない



臨時国会後に、12月にも解散総選挙
次の選挙の争点・焦点は？
選択しにくい総選挙 → 今の体制のままか
有権者が決める争点、という意識を持とう



■ 質疑応答
藤池 誠治 会員

